

## ACP を知るために ～事例を通して多職種連携を図ろう！MCS を活用して～

主催：豊中市医師会・ACP 普及啓発南グループ（ほっとライン庄内）

協力：虹ねっと連絡会

日時：2023年11月25日（土）14時～16時30分

場所：ショコラ（庄内コラボセンター）4階 多目的室1・2

住所：〒561-0833 豊中市庄内幸町4-29-1

定員人数：70名（応募者が多数の場合は各事業所の参加人数によって調整させていただきます）

内容：1部 「これからの治療・ケアに関する話し合い（ACPを中心に）」

「疾患群別予後予測モデルの説明」

講師：藤田医院 藤田泰彦 先生

2部 グループでの意見交換会

事例を通して段階・場面ごとに皆で考えましょう



### ACP

(Advance Care Planning)とは

将来の医療やケアについて、自分の考えを家族や近しい人、そして医療ケアチームと繰り返し話し合いを行い、患者さん自身の意思決定の実現を支援するプロセスのこと。

豊中市在宅医療・介護連携支援センター運営事業の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

日頃の援助の中で取り組めるACPについて、講義を受け事例を通して考えてみたいと思います。本人の気持ちをしっかり理解し、多職種が協働して支えていける地域を目指して研修と意見交換会を開催します。直接顔を合わせて一緒に考えましょう。是非ご参加ください！

**研修申込方法** メール受付:[tynk-c@toyonaka.osaka.med.or.jp](mailto:tynk-c@toyonaka.osaka.med.or.jp)

\*メールに①氏名②所属施設③職種④メールアドレス⑤電話番号を明記してください。

\*申し込みいただいた方に後日研修参加申し込みの受付をメールでお知らせします。

申し込み締め切り:2023年11月17日（金曜日）

お問合せ先：豊中市医師会在宅医療・介護コーディネータ

松本・岡田・井上（TEL：06-6842-5181）



お申込みは  
こちらから